

平成26年12月 1日

記者発表

東日本大震災及び道路老朽化対策のパネル展を実施します。

～道の駅「川辺やすらぎの郷」にて開催～

平成23年3月11日に発生した巨大地震が引き起こした東日本大震災は、直接の被災地である東北地方と一部関東地方のみならず、国内外にも多大な影響を与える未曾有の大災害になりました。

復旧、復興は今も続いておりますが、地域の防災力の向上と被災地への思いを風化させないようにするとともに、地域・世代を越えて今回の教訓を共有していくことが大切だと考えております。

このため、国土交通省鹿児島国道事務所は、施設等の被災状況や啓開・復旧への取り組み事例を交えたパネル展を実施します。また、あわせて昨今の取り組みである道路老朽化対策のパネルも展示いたします。

記

場 所： 道の駅「川辺やすらぎの郷」 道路情報案内所(別添1参照)

みなみきゅうしゅうし かわなべちようしみず

鹿児島県南九州市川辺町清水6910番地

展示期間： 平成26年12月5日(金)～12月18日(木)

展示内容： 東日本大震災及び道路老朽化対策

展示パネルの一例



【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 鹿児島国道事務所

電話：099-216-3111(代表)

調査課長 (内線451)

保全対策官 (内線306)

◎展示場所

鹿児島県南九州市川辺町清水6910番地



◎道路情報案内所 配置図

